

大学卒業程度試験（早期卒） 専門試験（水産）例題

【水産政策】

令和4年3月に閣議決定された「水産基本計画」及び「漁港漁場整備長期計画」において「海業の振興」が基本政策の一つに位置付けられており、漁港を海業に利活用するための仕組みを検討していくことが明記されているが、「海業」の意味について、ねらいや具体例を示し説明せよ。

【漁業管理】

我が国で行われている漁業は、制度的に分類すると漁業権漁業、許可漁業及び自由漁業の3つに大別される。このうち漁業権漁業について、その性質を3つ以上述べよ。

【資源造成・養殖】

天然の水産資源の漁獲が不安定な中で、計画的かつ安定的に生産が可能な養殖に対する期待が高まっているが、海面魚類の養殖業における給餌でのICTの活用による効果について3つ以上述べよ。

【加工・流通】

漁業者が漁獲した水産物の流通形態は、大きく分けて産地卸売市場に出荷する「市場流通」と、直売など市場を通さずに販売する「市場外流通」がある。市場外流通の長所と課題についてそれぞれ2つ以上述べよ。